

令和5年11月17日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
農業生物科学講座 動物学分野 教授候補者選考委員会
委員長 安尾しのぶ

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
農業生物科学講座 動物学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 動物学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人員数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース担当教員となります。

当該職が担当する動物学分野は、植物育種学分野、作物学分野、植物生産生理学分野、植物病理学分野、園芸学分野、昆虫ゲノム科学分野、昆虫学分野、天敵微生物学分野、天敵昆虫学分野、生物保護管理学分野、農業生産生態学分野、昆虫産業創生学分野、衛生昆虫学分野、昆虫DX分野、昆虫食科学分野とともに農業生物科学講座を構成しています。当該講座は、農作物を中心とした農業生物資源の安定供給、革新的生産技術、保護管理、有効利用、および持続的圃場管理等に必要な植物、動物、昆虫、微生物、生物環境等に関する研究を担当し、高生産性・高品質な農作物の開発、分子育種、植物防疫、天敵・病害虫管理、昆虫工場、ならびに農業生態系の維持に関する先端的知識と技術の確立を目指しています。また担当する大学院教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎および応用研究開発に携わる人材を組織的に養成するための教育を進めています。

当該部門、当該講座の目標を実現するにあたっては、農業生物資源の持続的安定供給法の確立や生物資源の保護管理が重要です。特に、動物学分野では、系統分類学理論ならびに発生遺伝学を基盤とした哺乳類の進化・生態・多様性、小型哺乳類の生存戦略とその多様性、繁殖戦略に基づく小型哺乳類の保護管理に関する教育研究を展開することを目標としています。そのなかでも、以下の領域における先端的な教育研究を担当します。

- 1) 哺乳類幹細胞・生殖細胞の運命決定を司るエピジェネティック制御メカニズムやその進化・多様性に関する教育研究

2) ゲノム編集および発生・生殖工学技術を駆使した、小型哺乳類の生存戦略の理解に資する、発生・進化・生態・多様性に関する教育研究

3) 繁殖戦略に基づく小型哺乳類の保護管理に関する教育研究

本選考委員会では、上記の1)～3)の領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進しうる方を求めています。

3. 採用予定時期

農学研究大学院教授会承認後の令和6年4月1日以降可能な限り早い時期。

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

• 修士課程

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

トランスジェニック生物学特論、ゲノムサイエンスとエピジェネティクス、農業生物科学特別研究第一、同第二、農業生物科学プロジェクト演習等

(国際コース)

Agrobiological Science 等

• 博士後期課程

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

農業生物科学特別実験、農業生物科学特別講究、農業生物科学特別演習等

(国際コース)

Research training on Agrobiological Science 等

(2) 学部

(動物生産科学コース アニマルサイエンス分野)

動物学Ⅰ・Ⅱ、動物発生学Ⅰ・Ⅱ、動物学および動物発生学実験、卒業研究、科学英語、農学入門Ⅱ、動物生産科学概論等

(国際コース)

Environmental and Ecological Science for Animal Production 等

(担当可能な基幹教育科目)

自然科学総合実験、課題協学、基幹教育セミナー等

なお、英語による授業および研究指導も担当していただきます。

6. 提出書類（書類の(1)と(2)は下記URLの様式を用いて作成願います。）

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録（新しい順に記載）

I 原著論文：

- 著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくはDOI、発行年を記述し、最新のJCR Impact Factor および被引用回数 (Google Scholar) を付記すること (調査年月も明記)。
- 本人の氏名にアンダーラインを、本人が責任著者の場合は「*」を付すこと。

- 「2. 所属・専門分野」に記述した領域1)～3)ごとに分類して順に記載すること。領域が大きく重複する場合には、最も適した領域に記載し、それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること〔記載例：領域2)にも密接に関連する〕。また、いずれの領域にも該当しない場合には、「4) その他の領域」として記載すること。
 - 発行年の新しいものから記述すること。
 - (i) 査読付き雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) その他、で区分して記載すること。
- II 著書(著者名、題名、発行所、頁、発行年)
 - III 総説・解説等(Iの原著論文と同様に記載すること)
 - IV 特許(発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録年月もしくは特許出願年月)
 - V 学会等での受賞(受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会等の名称、受賞年月)
 - VI 国際学会等招待講演(講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月)
 - VII 外部資金導入実績[名称、研究課題名、期間、金額(総額および配分額)、代表・分担の別を記す。また、公的競争的資金、それ以外の競争的資金、その他の外部資金に分けて記載すること。]
 - VIII 教育実績[担当授業科目、学位(博士)論文審査実績(主査・副査担当数)等]
 - IX 社会貢献等の実績
 - X データベースのURL(応募者の情報が掲載されている Researchmap および Scopus のURL)
 - XI その他(資格等)
- (3) 主要論文(第一著者、または責任著者に限る)のPDFファイル(5編以内)
 - (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負(1,500字以内)
 - (5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負(1,500字以内)
教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負
 - (6) 照会先
応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方2名の氏名、所属、応募者との関係、および連絡先(メールアドレスを含む)を記載すること。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 書類の提出について

上記の提出書類(1)、(2)、(4)、(5)、(6)のWord形式の電子ファイル、および(1)から(6)のPDF形式の電子ファイルをzip形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。

8. 面接等

審査の過程で伊都キャンパスにおいてプレゼンテーションおよび面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担といたします。また、オンライン面接による選考を行う場合もあります。

9. 勤務地

九州大学 伊都キャンパス ウエスト5号館(福岡市西区元岡744番地)

10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

- (1) 事前登録: 下記の書類提出に関する連絡先(事務局)*に、応募する旨のメールを令和6年1月9日(火)17:00(日本標準時)までに送信してください(メールのタイ

- トルを“九州大学動物学分野教授応募一応募者氏名”としてください。提出書類のアップロード先（九州大学ファイル共有システム Proself）の URL を返信します。
- (2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ & ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。
 - (3) 事前登録締切：令和 6 年 1 月 9 日（火） 17:00（日本標準時）
提出書類アップロード締切：令和 6 年 1 月 15 日（月） 17:00（日本標準時）

* 書類提出に関する連絡先（事務局）

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 動物学分野 教授候補者選考委員会事務局
E-mail: zoology_committee@agr.kyushu-u.ac.jp

1 0. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座
安尾しのぶ（選考委員長）
E-mail: zoology_committee@agr.kyushu-u.ac.jp

1 1. 労働条件等について

- (1) 業務内容：九州大学 大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間：期間の定めなし（65 歳定年）
- (3) 就業場所：九州大学 大学院農学研究院（福岡市西区元岡 744）
- (4) 試用期間：試用期間あり（3 か月）
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働：
専門業務型裁量労働制により 7 時間 45 分働いたものとみなされます。
- (6) 休日：土、日、祝日、12 月 29 日～1 月 3 日、年次休暇、夏季特別休暇
- (7) 賃金：年俸制（令和 2 年 4 月 1 日導入の年俸制）
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
- (8) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (9) 募集者の氏名又は名称：九州大学 大学院農学研究院

1 2. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容およびその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。
(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)
- (6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。

(7) 給与等についての規定および労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：

国立大学法人九州大学職員給与規定：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)

国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)

問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話：092-802-4505